

2024 ひろしまフラワーフェスティバル「花の塔」への カーボンニュートラルLPガス供給について

広島ガスプロパン株式会社は、ひろしまフラワーフェスティバル（以下「FF」）において、FFのシンボルである「花の塔」頂上部にともす火の燃料として、長年LPガスを供給してきましたが、2024FFにおいて、カーボンニュートラルLPガス（以下「CNLPガス」）の供給を行うこととお知らせいたします。なお、2024FF開催期間において、約2.0tのCNLPガスを供給することにより、約6.0tのCO₂削減効果を見込んでおります。

CNLPガスは、LPガスの生産から消費までの輸送を含めた全てのバリューチェーンにおいて発生する温室効果ガスを、世界で行われている環境保全プロジェクトから得られたカーボンクレジットで相殺（カーボン・オフセット）し、LPガス使用によるCO₂排出量が実質ゼロとみなされるLPガスです。

当社は、2022年5月にCNLPガスを導入し、本社および支店等で活用するとともに、お客さま先での普及拡大に向け、活動を進めています。

当社は、広島ガスグループの一員として、「地域社会から信頼される会社をめざす」という経営理念に基づき、国連が提唱する「持続可能な開発目標」に賛同し、「このまち思いエネルギー。」という企業スローガンのもと、持続可能な社会の実現に向け活動を展開しております。今後も、2050年カーボンニュートラルの実現、そして「このまち」のさらなる発展に貢献できるよう努めてまいります。

以上

FFのシンボルである花の塔は、平和記念公園南側の噴水近くに設置され、塔の先端には公園の「平和の灯」から採火した火を3日間灯します。

